



↑ 竹中市長も力作揃いに感嘆



→ 豊富な手芸品の『趣味の会』



→ イッパイだった新鮮な営農野菜も完売！



↑ いつも好評！トン汁サービス『なでしこ会』のみなさん

# No.42 熊 広報

平成 23 年 12 月 15 日  
熊地区広報発行委員会  
発行責任者  
熊地区長 井上 直之  
公民館長 加藤 敬二

ひろがる地域の輪

## 市民館文化展

秋の祭典第十六回熊市民館文化展が十一月五日(土)・六日(日)、熊市民館であった。

竹中良則市長、市議会議員、他地区の地区長・公民館長など来賓をはじめ、二日間で四百人を超える来場者で会場は大変な賑わいであった。屋外の会場では、婦人会がみたらし団

子、熊営農組合が野菜、趣味の会が手芸品を販売。熊なでしこ会が豚汁をサービス。また、今年はバルンアートが新たに加わり、幼児や児童の希望により動物などが作られ喜ばれていた。

今年の文化展はエレベーター設置工事の施工に伴い、テントの配置が昨年とは異なり、市民館玄関前に集約された結果、来場者がテント周りに集中し華やかな会話が飛び交う広場となった。

館内では、かきつばた会の呈茶サービスに子ども会の児童と刈谷東中学校の生徒による“お運び”のお手伝いも加わり、茶室が初々しく温もりの空間と化した。

二階の展示会場では、郷土史研究会による郷土出身の童画家、河目悌二の作

品が展示され、研究会員の行き届いた説明に来場者は大正デモクラシーを彷彿させられていた。また、昨年に引き続き「デイサービスこだま」の皆様の立派な作品がたくさん展示され、文化展開催の当日も多数の「こだま」利用者が来場、文化展を堪能した。

また、今年も丹精をこめて育てられた菊花が会場の随所に飾られ、会場が秋の色彩と香りで満たされていた。

(加藤 敬二 記)

## 文化展開催のお礼

公民館 館長 加藤 敬二

第十六回熊市民館文化展に竹中良則市長さんをはじめご来場いただきました地区の皆様方に心より感謝申し上げます。

また、たくさんの方の力作を出展していただきました皆様、絵画、書道の展示をご指導していただきました西川登美子さん、市川雄山さん、運営にご協力をいただきました熊営農組合、趣味の会、菊花の成瀬英之さん、バルンアートの藤田政夫さん、黒川正道さん、なでしこ会、婦人会、若葉会、かきつばた会、熊さん、カメラ同好会、老壮会、子ども会、地区委員会、公民館の皆様のご協力をいただき、無事終えることができましたことを厚くお礼申し上げます。

先輩諸氏より引き継がれてきた全員で協力して運営するよき伝統を大切に、地区の皆様から「よかったね」、「楽しかったね」と言われるよう、役員一同が一丸となって行事の推進を図って参りますので、今後ともご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



## 作品群の紹介



## 熊文化展と縁

婦人会 会長 小笠原 順美

小春日和の穏やかな日に、大勢の皆様方の参加のもと、熊市民館文化展を開催できたこと、心より感謝申し上げます。

文化展に参加して感じたことは、熊地区には、芸達者の方々が多く、地区全体で文化展を楽しんでいる、温もりある心のつながりが深い地区であるということでした。



↑“みたらし団子”に奮闘した婦人会のみなさん

私の好きな詩を紹介します。『生きていくことは、誰かに借りをつくること。生きていくことはその借りを返していくこと。誰かに借りたら誰かに返そう。誰かにそうしてもらったように誰かにそうしてあげよう。』地区の皆様方との出会い、縁で結ばれ、支え支えられています。

無理せず地区の行事に参加して、新しい縁を結んでいきましょう。

そして、住みよい温かな熊地区を後世に継承していきましょう。

## ぶんかてんのおちやかい

一年 まるやまちなつ

わたしは、ぶんかてんの二目めのおちやかいをつだいました。おまんじゅうをおきやくさんにはこんだり、のみおわたおちやわんをかたづけたり、たべおわたおさらをかたづけたりしました。

さいしは、はずかしかったから、はこべませんでした。でもやっているうちに、はずかしくなくなってきたから、いっぱいこべるようになりました。はこんでいるときに、おきやくさんに「すごいね」といわれたので、すごくうれしかったです。またこんどやってみたいです。

## 文かてんに出して

二年 かがみくるみ

いつものように文かてんに出すしゅう字をやる日がきました。いきなり弟が「ぼくもやる」と言って弟もやることになりました。お母さんがきめたテーマは「きだつたので、わたしは「もみじ」弟は、「くり」にしました。お父さんが「上手だね」というたびにやるきがわいてきました。いいのが二まいあったのでまよいましたが、上手な方をえらびました。見に行ったらやっぱり、しゅう字をならつてる子の方が上手でした。しゅう字をもっと楽しく上手になりたいです。



## 最高だったすもう大会

六年 長瀬 小希子

私は六年生なので小学校生活最後のすもう大会でした。私は一年生から五年生まで、一回個人で銅メダルをとり一回団体で銀メダルをとる事ができました。

それでも、金メダルをとった事は一回もありませんでした。今年、すもう大会までは負けてしまうと思っていました。

そして本番の日私は、とてもきんちょうしていました。会場について、だれと戦うかの紙を見せてもらいました。そして開会式をやり、まずは個人戦をやりました。

一人目二人目とだんだん勝っていき、でもひとつくやしかった事がありました。それは、一度も勝った事のない子が別の大会で

いなかった事です。それでも勝って、最後の戦いがきて相手の子は五年生の子でした。試合が始まると相手の子も強かったです。それでも勝って一位になれてうれしかったです。団体戦も、勝っていったけど負けてしまつて個人で一位。六年生で一位になれてよかったです。



→ 団体戦で見事三位



## 熊野神社だより

氏子総代会 会長 神谷 晴次

☆熊野神社「秋の大祭」は絶好の秋晴れの中、多くの皆様方をお迎えして盛大に執り行うことが出来ました。

☆大祭数日前には老壮会の皆様方が境内の除草作業をして下さいました。又、大祭の前後にはのぼり立て・のぼり下ろしと境内の清掃・後片付けを多くの地域の皆様にご協力を頂きました。



大祭当日には、パトロール隊員の方には子どもみこしの巡回警備、消防団員の方にはもち投げ時の安全確保にあたって頂きました。

本当に多くの皆様のご支援のおかげと心より感謝いたしております。

☆今年もあと僅かで新年を迎えるにあたり、総代一同「年末年始」の準備に取り掛かっています。

### 【主な準備日程】

- ・しめ縄づくり 12月17日(土)
- ・門松づくり 12月24日(土)
- ・しめ縄飾付け 12月28日(水)

ご都合の良い方は、是非ご参加下さい。

☆今後とも熊野神社にお参りして良かったと思つて頂けますよう総代 16 名は力を合わせ、「奉仕の心」と「おもてなしの心」と「笑顔」を持って務めてまいりますので、初詣には多くの皆様方のご参拝をお待ちしています。

### 「楽しかったもち投げ」

六年 溝口 一志

十月九日にもち投げがありました。もちを投げる前、どうせもちをとりに来る人は少ないだろうなと思つたら、満員になるくらいまで人が来てびっくりしました。そしてもちを投げようとしたら、みんなが手を上げて「ちようだい」と言つてたから投げるのが楽しくなりました。もちを投げる役ができて良かったです。

### 秋の530運動の報告

地区長 井上 直之

10月30日(日)に秋の530運動を実施しました。

← 熊野公園西側

中学生のボランティアも参加し市民館と各町内ごとの四グループに分かれて地域から大勢の方々に参加いただき一斉に行いました。



これから、熊地区が、ごみのポイ捨ての無い、綺麗で住みやすいモラルの高い地域であり続けるよう多くの目で見守っていきたいと思います。皆様のご協力ありがとうございます。

### 消防団第四分団よりお知らせ

第四分団 分団長 川松 真悟

熊地区のみならずには日頃より消防団活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節になり、刈谷市内でも火災が多発し、特に民家の火災が増えています。

火の元には十分注意して、おやすみ前にはもう一度、火の点検をしてください。

年末12月29日、12月30日の2日間、刈谷市消防団では夜間特別警戒を実施します。消防車や徒歩で地区内を巡回しますので、よろしく願います。

また、消防団では来年度の新入団員を募集しています。

入団資格は18歳以上の健康な方で刈谷市内に在住または勤務している方です。現在、会社員、自営業、学生などさまざまな職種、幅広い年齢層の方々が団員として活躍しています。地域防災の要として活動されるかたのご応募をお待ちしています。

## なでしこ会れんらくちよう

広報担当 大霜 允子

☆第十六回熊市民館文化展は十一月五日(土)・六日(日)二日間開催され、当会では恒例になっています「トシ汁」を提供し、年一回地区の皆様とふれあい、楽しい二日間でした。会場ではサロンで作った手芸を出品させて頂きました。

☆十二月二日(金)

刈谷社会福祉協議会主催の「なごやか交流会」を開催しました。クリスマス会をし、地区長さん始め地区役員様も一緒に下さり、サンタクロースからのプレゼント、そして昼食会と、和やかな雰囲気です。楽しい時間を送る事が出来たかと思っております。

### →なごやか交流会



### 叙勲おめでとう ございます

いさお 深谷 勲さん(八幡町)が永年、保護司として尽力され、秋の叙勲で更生保護功勞として、瑞宝双光章を叙勲されました。

## 熊老社会だより

老社会 会長 三浦 市造

▽10月7日熊野神社の大祭に向けて神社前庭の樹木剪定と中庭の除草、清掃をしました。

▽11月5・6日熊市民館文化展に熊カメラ同好会会員の素晴らしい写真を展示しました。また、熊郷土史研究会より日頃の研究の一端を展示し好評でした。

▽11月16日市老連主催の歩け歩け大会が行われました。熊老社会からは十四名が参加、総勢約四百五十名が刈谷市青果協同組合からスタートし、小林記録紙(株)よりフローラルガーデンを経て青果協同組合へ戻るコースを歩きました。女子の参加者はよい買い物できたようでした。

▽12月4・5日

### ←小豆島・映画村で

平成23年度第二回親睦バス旅行を35名で瀬戸内海・播磨灘にあるオリーブの島・小豆島に行ってきました。本州より淡路島を経て四国へフェリーで小豆島土庄港へ、宿は小豆島国際ホテルでした。



楽しい一時を過ごし翌日は手延べそうめん館並びにオリーブ園を見学、二十四の瞳映画村へ、バスは山を登り寒霞溪へ、道中紅葉を眺め猿の団とも出会い、秋の風情を感じながら昼食をとりました。展望台から眺める景色は最高でした。帰りは大部港からオリーブラインフェリー日生港へ、赤穂ICより山陽自動車道等で無事この旅行を終了することができました。

▽12月18日熊老社会忘年会です。

会員の方は入場券を持ってご来場下さい。

## 避難訓練の実施報告

地区長 井上 直之

12月10日、巨大地震発生を想定し、総勢約50名の地区の人たちが参加して、避難訓練を実施しました。

訓練は、午前9時30分に行政防災無線に連絡が入り、ただちに刈谷北高体育館へ、迅速に避難するという実地訓練をしました。

北高体育館で名前と避難途上の危険箇所を報告し、備蓄倉庫を点検して解散しました。

こうした訓練を重ねることが非常時の備えにもなると思います。



### →北高で名前を記入

## 熊地区安全パトロール隊より

隊長 佐藤 正道

平成二十三年度末特別警戒合同パトロールを十二月一日から始まる「年末の安全な町づくり県民運動」に合わせ十二月八日(木)にパトロール隊、地区委員、公民館役員、(株)豊田自動織機及び関連企業が参加して実施致しました。

午後六時に、豊田自動織機ボラン

ティアセン

ターに集合

し、刈谷警

察署、水越

警備課長の

挨拶後、各

町内に分か

れて、地域

全体を巡回

防犯パトロ

ール実施後、

市民館に集

合し解散し

ました。

### →ボランティアセンターに集合



今年は特に侵入盗、自動車盗が多く発生しており、地域の人々の目で、不審者を近づけない、入れない、出さないを心掛けて、みんなで目配り声かけ、安心と安全を守る熊の民を合言葉に、熊地区を安心・安全で住みやすい町づくりしましょう。